



ちいさいクラス
こどもえんだより



R4・1・31 フレンド認定こども園 0・1・2歳児クラス

早いもので令和4年の1月があっという間に終わり、もう2月です。暦の上では春！でもまだまだ寒い日が続くし、雪も降るかな...そして2月3日は節分ですね。季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立てて追い払う豆まき。コロナと一緒に『鬼は〜外』と追い払えたらどんなにいいでしょう。さて、節分といえば、恵方巻。恵方巻といえば20年近く前の長男のおつかいを思い出します。近くのスーパーに売っている恵方巻が食べたいという小学校低学年だった長男。一人で買いに行ってくると勇んで出かけて行き、意気揚々と帰ってきました。レジ袋から出てくる恵方巻は全てアナゴ巻き！サイズが大きい！値段が高め！（アナゴなんて食べたことないのになぜ??）弟が一言「こんなヤダ！」妹も「こんな茶色いの食べたくない」ついでに私も「なんでアナゴ巻き？好きだったっけ？しかもずいぶん高いね？」せっかくだと買ってきてくれたのに感謝の言葉もなく、長男の顔がみるみる暗くなり、「これでいいと思ったから...」とポツリ。あーやってしまった。長男を傷つけてしまった。「これでいいと思ったから買ってきてくれたんだよね。ごめんね。食べよー、食べよー」と気を取り直して皆で食べました。翌年から、節分が来ると必ずアナゴの恵方巻の話で大笑いして、あの時以来アナゴの恵方巻には縁がありません（笑）今年もアナゴ巻きの話で盛り上がるかな...



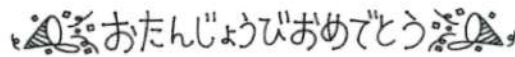
《2月の行事予定》

- 8日（火）身体測定
- 16日（水）誕生会
- 19日（土）うさぎ組
新年度一日入園
- 25日（金）避難訓練



2月生まれのお友だち

- りすぐみ
- ☆ ちゃん（26日）
- うさぎぐみ
- ☆ くん（2日）



おしらせ

大きいクラスの発表会が保護者観覧なしで、DVD撮影と決定しました。それに伴い、小さいクラスも生活発表会は中止とします。今後は、充実した日々の生活を大切にしようという観点から0・1・2歳児の“発表”という形式を見直し、この年齢ならではの親子一緒にかかわれる遊び、製作、普段の様子をみていただく、担任との懇談等、に変えていこうと考えています。

おねがい

- * 全ての持ち物に**記名**し、薄くなっている物は書き直すなど、ご協力をお願いします。
- * 成長に伴い、**靴のサイズ**が合っているかも一度確認してみてください。
- * 上着は事故防止のため、なるべく**フードなし**の物をご用意ください。



クラスの様子



最近のひよこ組は一人ひとりの動きが活発です。お友達と連れ立ってバイバイと手を振り歩いてテラスへ出たり、隣の部屋へ這って行ったり、自分で動ける喜びを思う存分味わっているようです。園庭では、ブランコに一人で座って乗れる子、滑り台の階段をどんどん上がって行く子、砂を嫌がらず思い切り感触を楽しめるようになった子、ジャングルジムにつかまり立ちして今までと違う景色を楽しむ子...好きな遊びを自分の世界で楽しめています。毎日一緒に過ごすお友達にも愛着をもち、微笑ましい関わりを見せてくれます。自分の靴と一緒に友達のお友達も出して「どーぞー」と渡してくれたり、月齢の大きな子は小さな友達にお世話をやく姿が見られます。そのやりとりのかわいらしいこと♡小さな子もお友達と同じ空間で遊ぶことに刺激を感じ、楽しそうに過ごせている様子を見ると、心も体も日々成長していてすごいな、と感じます。覚えてたの言葉を話す姿も愛おしく、保育者の話し方をよく聞いて上手に真似したり。私たちがドキドキ。良いお手本となれるように意識していきたいと思います。食べることも大好きなので、「ごはんきたよー」と知らせると喜んで椅子に座って“はやくちょうだい”と催促しています。お昼寝は、先生を独り占めしたい！私を僕を抱っこして〜とたっぷりと甘えたい時間です。一人ひとりの思いにじっくりと寄り添い、絵本をよんだり抱っこしたりし、心地よく休息できるようにしていきたいと思います。

ひよこ組担任



「あら？みんな背伸びしないで手を洗えてるわ！」気が付くと踏み台がなくても上手に手洗いをしている子どもたち。最近はおやつに「おやつにしましょう」の声掛けにも「やだー」「まだー」とおやつに飛びついてくる子はほとんどいない状態です。今、遊んでいるこの時間がかけがえのない楽しい時間なのでしょう。そしてその思いを素直に言葉で表現し、自分の意思を貫こうとする姿に愛しさを感じます。また、絵本が好きな子も多く、お気に入りの絵本を持ってきてはちょこんとひざに座り「これ見るー」と絵本の世界を楽しんでいます。見終わると「もう1回」とリクエスト。多い時には10回以上も。お昼寝の時間になると、お気に入りの絵本を抱えてベッドに入ってきます。食事もお白ご飯とお味噌汁が主だった子が、自分からおかずを口に運び「おいし〜」と満面の笑顔。ふと床を見ると、あれほどたくさんあったご飯粒や食べこぼしがほとんどなくなっていることに気づき、ふとした瞬間に子どもたちの成長を感じることが多々あります。お友達にも関心が強くなり、同時に言葉がどんどん増えてきて「あれは〜？」と指をさすので「〇〇君だよ」と教えてあげると「そっかあ」なんて相槌を打ったりして...皆、それぞれのペースで成長をしています。その子に合わせた言葉かけ、対応を大切にしながら、集団の中だからこそ育つ人への思いを自分なりに表現して精一杯「今」を生きてほしいと願います。



りすぐみ組担任

1月に入り寒さが厳しい毎日が続いていますね。換気のためにドアを開けていると「さむいからしめて！」という声が聞こえたり、「さむい〜！」と靴下を脱ぐのを嫌がったり、冷たい水での手洗いを嫌がり「おゆにして！」と怒ったり（笑）元気いっぱいの子も達も最近の急激な寒さに「冬」を感じているようです。それでも日中はお日さまの暖かさを感じながら防寒着を着て戸外遊びを楽しんでいます。1月に入ってから友達同士の関わりがたくさん見られるようになってきました。ケーキ屋さんやアイス屋さんとお客さんとのやりとり、オオカミや透明人間鬼ごっこ、電車ごっこやお山づくり。室内では、ばぶちゃん（あかちゃん）とママになってごっこ遊び、プラレールやミニカー遊び、保育者がいなくても子ども同士でやりとりしたり、一緒に遊ぶ姿が見られるようになってきました。個の遊びから少しずつ友だちとの遊びの楽しさを感じ関わりが増えていることに成長を感じます。言葉でのやりとりが増え、近くにいる思わず笑ってしまうような、かわいいやりとりもたくさんあります。この時期のかわいいおしゃべりを、お家の方もたくさん聞いてあげてくださいね。うさぎ組も残り2か月となりました。体調に気を付けながら、みんなで楽しく過ごしていきたいです。

うさぎ組担任

